

## 「ソフトバンク京都ソーラーパーク」および 「ソフトバンク榛東ソーラーパーク」の運転開始について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、「ソフトバンク京都ソーラーパーク」および「ソフトバンク榛東ソーラーパーク」の営業運転を、再生可能エネルギーの全量買取制度が施行される本日より開始しましたのでお知らせいたします。

「ソフトバンク京都ソーラーパーク」は、発電所建設の設計・調達・建設を担う EPC\*として参加する京セラグループの株式会社京セラソーラーコーポレーション（本社：京都市伏見区、代表取締役社長：財部 行廣）と施工業者の京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区、代表取締役社長：佐々木 節夫）の協力のもと、京都市と連携して 2012 年 5 月に施工を開始し、最大出力規模は約 2.1MW、年間発電電力量は一般家庭約 580 世帯分の年間使用電力量に相当する約 210 万 kWh を見込むメガソーラー発電所となります。さらに隣接する場所に同規模の 2 基目のメガソーラー発電所の建設を進めており、2012 年 9 月 1 日（土）の運転開始を目指しております。

「ソフトバンク榛東ソーラーパーク」は、EPC\*のシャープ株式会社（本社：大阪市阿倍野区、代表取締役社長：奥田 隆司）と、土木関連施工を行う株式会社佐藤建設工業（本社：群馬県渋川市、代表取締役社長：佐藤 本位田<sup>もといた</sup>）の協力のもと、榛東村と連携し、2012 年 4 月に施工を開始し、最大出力規模は約 2.4MW、年間発電電力量は一般家庭約 740 世帯分の年間使用電力量に相当する約 268 万 kWh を見込むメガソーラー発電所となります。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

今回メガソーラー発電所概要は以下の通りです。

### ■ソフトバンク京都ソーラーパーク

所在地	京都府京都市伏見区淀樋爪町地内の京都市所有地
敷地面積	約 89,000 m <sup>2</sup> （1 基目約 41,000 m <sup>2</sup> 2 基目約 48,000 m <sup>2</sup> ）
出力規模(モジュール容量)	約 2.1MW（約 2,100kW）×2 基 計約 4.2MW（約 4,200kW）
年間予想発電量	約 210 万 kWh/年×2 基 計約 420 万 kWh/年 一般家庭約 1160 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh で算出
EPC	株式会社京セラソーラーコーポレーション
施工	京セラコミュニケーションシステム株式会社
運転開始	第 1 基：2012 年 7 月 1 日（日） 第 2 基：2012 年 9 月 1 日（土）（予定）



■ ソフトバンク 榛東ソーラーパーク

所在地	群馬県北群馬郡榛東村八州高原内の榛東村所有地
敷地面積	約 36,000 m <sup>2</sup>
出力規模(モジュール容量)	約 2.4MW (約 2,400kW)
年間予想発電量	約 268 万 kWh/年 一般家庭約 740 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh で算出
EPC	シャープ株式会社
施工	株式会社佐藤建設工業 (土木施工)
運転開始	2012 年 7 月 1 日 (日)



※ Engineering, Procurement and Construction の略で、建設において設計・調達・建設を行う事業者を指す呼称として用いられます。

● SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。